

情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5
☎483-1151 (代表)

学生納付特例制度で 国民年金保険料が猶予

前年所得が一定以下の学生で保険料の納付が困難な場合は、申請して承認されれば保険料の納付が猶予されます。対象校は日本年金機構HPで確認できます。申請期間は4月から1年間で、卒業まで毎年度申請が必要です。申請には、マイナンバーか基礎年金番号がわかるものと学生証の写しを国保年金課か支所・連絡所に持参してください。代理人が申請する場合は代理人の身分証明書、同居親族以外の場合は委任状が必要です。郵送やマイナポータルを利用した電子申請も可能です。

(国保年金課☎421-6744)

新築・増築した家屋の調査 にご協力ください

家屋調査は、固定資産税・都市計画税の算定に必要な家屋の価格を決定するために行うものです。対象家屋の所有者には、事前に文書でお知らせします。(資産税課☎421-6695)

アライグマ・ハクビシンで 困っていませんか

市内でアライグマやハクビシンに畑の農作物が食べられたり、屋根裏に住みつかれる被害が発生し、ワナの設置を希望される場合、市でワナ

4月の献血

- 4月20日(月)午前10時～11時45分、午後1時～4時30分、八千代市役所(協力団体：八千代市献血推進協議会)
- 4月29日(祝)午前10時～11時30分、午後1時～4時30分、フルルガーデン八千代(協力団体：八千代市献血推進協議会)

夜間・休日 急病診療

月～金曜日
19:00～翌8:30
土曜日
17:00～翌8:30
日曜日・祝日
年末年始
8:30～翌8:30

◆急病のときは、まず、当番医で受診を
[テレホン案内]
内科系・小児科
☎482-6870
外科系・その他の科目
☎482-6871
歯科☎482-6872
※小児科・その他の科目は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ。歯科は、日曜・祝日8:30～13:00、年末年始は8:30～17:00のみ

テレホン案内が繋がらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。

[やちよ夜間小児急病センター] 東京女子医科大学附属八千代医療センター内
平日・土曜19時～23時
日曜・祝日・年末年始18時～21時
☎458-6090
※時間外☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要か判断に迷う時に看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】こども急病電話相談
平日・土曜19時～翌朝8時、日曜・祝日8時～翌朝8時(24時間) 局番なしの☎#8000
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎043-242-9939

【小児以外】救急安心電話相談
24時間365日 局番なしの☎#7119
※ダイヤル回線、IP電話からは☎043-216-3668

を設置しています。設置を希望する人は、農業被害は農政課、生活被害は環境政策課へご連絡ください。(農政課☎421-6764・環境政策課☎421-6765)

保健
保健センター
〒276-0042 ゆりのき台2-10
母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

母子保健課 離乳食教室

栄養士による講話、離乳食の試食(保護者)など。市内在住の生後7か月～1歳くらいの子を持つ保護者対象。先着15組。

▶日時 5月8日(金)午前11時～午後0時10分、午後2時～3時10分のいずれか。10分前から受け付け開始 ▶場所 保健センター ▶申し込み やちよ子育てナビから予約



ハローベビー教室 (妊娠・出産編)

助産師などの専門職による講話。各回20人。市内在住のはじめて赤ちゃんを迎える妊婦対象(パートナー可)。なるべく妊娠7か月前後を目安に受講を。二人目以降の場合は要相談。

▶日時 5月15日(金)午後1時15分～2時35分、午後2時45分～4時5分。15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶申し込み やちよ子育てナビから予約

ハローベビー教室(子育て編)

沐浴実習と産後の生活についてのワークなど。各回24組。市内在住のはじめて赤ちゃんを迎える夫婦対象。なるべく妊娠7か月前後を目安

4月の納期
納期限は4月30日(木)です
スマホアプリで納付ができます。
または納め忘れのない口座振替が便利です。
固定資産税・都市計画税・1期

けんこうかんりコーナー

No.603 薬剤師が伝えたい「家庭でできるお薬の備え」

災害はいつ起きるか予測できず、突然の停電や断水、交通の遮断によって医療機関にすぐアクセスできない状況が生まれます。だからこそ、家庭での「薬の備え」は命を守るための基本的な準備になります。日頃から常備薬や持病の薬を最低3日分、できれば1週間～10日分ほど確保しておくことと安心です。飲み忘れを防ぐための整理ケースや、定期的な使用期限チェックを習慣化しておくこと、いざというときに慌てずに済みます。

災害時には医療機関や薬局も被災し、通常どおりの診療や調剤が難しくなることがあります。そんな状況で大きな力を発揮するのがお薬手帳

に受講を。二人目以降の場合は要相談。受講前に右下のコードから事前学習を。

▶日時 5月30日(土)午前9時55分～11時30分、午後1時25分～3時。いずれも15分前から受け付け
▶場所 保健センター
▶申し込み やちよ子育てナビから予約



妊婦・乳児・産婦健康診査 を受けましょう

母子健康手帳と共に交付された「母子健康手帳別冊」にとじられている「妊婦・乳児健康診査受診票」を利用し、妊娠中に14回、生後3～6か月と9～11か月に各1回ずつ、県内の医療機関で健康診査が受けられます。産婦健診は、母子健康手帳と共に交付された「受診票」「お母さんの気持ち質問票」を利用し、産後2週間と1か月健診時に各1回ずつ、本市が契約した医療機関で健康診査が受けられます。里帰り出産などで県外の医療機関や助産所での受診を希望する人、転入などで本市の受診票の交付を受けていない人は、電話で母子保健課へ。

生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。

公民館 大和田公民館☎482-0845
◆春の親子でチャレンジ
大和田図書館・大和田公民館合同事業

親子で楽しむ和紙へのお絵かきと子どもの本の紹介をします。市内在住の未就学児とその保護者。抽選5組 ☎5月16日(土)午前10時～11時30分 ☎4月15日(水)午前9時から22日(水)午後5時までに右のコードから電子申請か電話または直接同館へ。結果は24日(金)に当選者に通知
◆男性シニアのヨガ入門・全2回
男性も積極的に健康づくりに参加しよう！初心者向けのヨガ体操講座で

八千代市薬剤師会
八千代中央薬局 松本 孝章

です。服用中の薬、アレルギー歴、これまでの治療内容が一目で分かるため、避難所や医療スタッフが限られた環境でも安全に対応しやすくなります。薬局でもらう薬の説明書きも、薬の特徴や注意点を確認できる大切な情報源です。

家族全員の薬の保管場所を共有し、非常持ち出し袋には最低限の薬とお薬手帳のコピーを入れておくと、急な避難時にも対応することができます。

日常生活の延長として無理なく続けられる仕組みを整えることが、結果的に家族の命と健康を守る力になります。薬の備えは、誰でも今日から始められる大切な防災行動です。

す。市内在住か在勤のおおむね60歳以上の男性対象。抽選10人 ☎5月13日(水)・27日(水)午前10時～正午 ☎4月15日(水)午前9時から22日(水)午後5時までに右下のコードから電子申請か電話または直接同館へ。結果は24日(金)に当選者に通知

八千代台公民館☎483-5553

◆「大人のための読み聞かせ」春夏秋冬～春～ 春の物語を声で楽しみ、心はずむひとときを過ごしませんか。市内在住か在勤・在学の成人対象。抽選15人 ☎5月13日(水)午後2時～2時40分 ☎4月15日(水)午前9時から18日(土)午後9時までに右下のコードから電子申請か電話または直接同館へ。結果は22日(水)までに当選者に通知

村上公民館☎485-5452

◆生活習慣改善で予防「糖尿病、高血圧」(春講座・全2回) 薬剤師が生活習慣の改善と薬の正しい知識をアドバイス。市内在住か在勤・在学の成人対象。抽選30人 ☎5月15日(金)・29日(金)午前10時～11時30分 ☎4月15日(水)午前9時から21日(火)午後5時までに右のコードから電子申請か電話または直接同館へ。結果は24日(金)までに通知

◆初めてでも楽しめる大人の塗り絵

教室(全2回) 塗り絵のコツや楽しみ方を教えてもらい、花や動物の塗り絵を完成させます。市内在住か

在勤・在学の中学生～成人対象。抽選20人 ☎5月30日(土)、6月6日(土)午後2時～4時 ☎4月15日(水)午前9時から21日(火)午後5時までに下のコードから電子申請か電話または直接同館へ。結果は24日(金)までに通知

睦公民館☎450-2390

◆「リズムであそぼう」にこにこ親子たいそう(春のステップ) 親子で楽しくリズム体操をしませんか？お友達づくりにも最適です。市内在住か

在勤の1歳から6歳までの子とその保護者対象。定員10組(応募多数時抽選)

☎5月13日(水)午前10時～11時30分 ☎4月15日(水)午前9時から22日(水)午後5時までに右下のコードから電子申請か電話または直接同館へ。抽選の場合は24日(金)までに当選者に通知

八千代台東南公民館☎485-4811

◆シニアスマホ教室～スマホの基本とLINE体験～ 撮影した写真をLINEに添付する方法、二次元コードの読み取り方など。市内在住か

在勤の65歳以上対象。各部抽選20人 ☎5月14日(木)午前の部：午前10時～正午、午後の部：午後1時30分～3

火災・救急時には 119 番

救助車の適正利用にご協力ください	出動件数	3月	1～3月
	救急	983件	3,029件
	火災・その他	70件	227件